

飯富中学校区の小中一貫教育 「まごころプラン」

目指す児童生徒像

- ◎ 時を守り，場を清め，礼を正す
— (小)黙って清掃のできる飯富の子—
— (中)まごころを込めて清掃のできる飯富の子—

「話を聴く態度」の育成…学習，生活の基盤

時を守り

- ・授業や清掃の開始，終了時刻を守る。
- ・時間を大切にし，何事にも集中して取り組む。
(相手を尊重する心)

場を清め

- ・黙って清掃をする。
- ・まごころを込めて清掃をする。
- ・心を磨く。
(感謝の心)

礼を正す

- ・進んで大きな声であいさつや返事をする。
- ・場を考えて行動する。
(思いやりの心)

《清掃に取り組む具体の姿》

※話をしないで

(1) 小学校1・2年生

- ・ほうきでゴミを掃くことができる。
- ・ぞうきん(水拭き)で決められた場所を拭くことができる。

(2) 小学校3・4年生

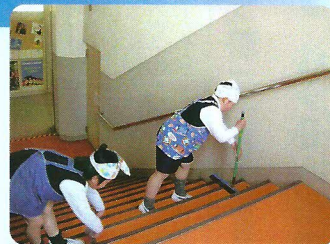
- ・ほうきでゴミを残さず掃くことができる。
- ・ぞうきん(水拭き)ですみずみまできれいに拭くことができる。

(3) 小学校5年生～中学校1年生

- ・ほうきやぞうきん(水拭き)を使い，汚れている場所を自ら見つけ，よりよい方法で時間内に清掃することができる。

(4) 中学校2・3年生

- ・状況によって清掃方法を変えたり，優先順位を考えたりしながら，全体を見据えた清掃をすることができる。
- ・よりよい清掃方法を他人に分かりやすく教えることができる。



先人の教え，小中一貫教育，幼小中連携

○飯富町には，先人加倉井砂山が開いた私塾「日新塾」の跡地がある。この私塾は北関東随一とも言われ，古来より教育環境が整った土地柄である。加倉井砂山の教育実践のポイントは，「個性を尊重し伸ばすこと」と「時代の進展に応じた教育」というものであった。このような先人の教えを受け継ぎ，郷土を愛する飯富の子どもたちを育成するため，小中一貫教育を実践する中で「水戸教学」の学習を充実させる。

【水戸教学】各学年2時間程度(小学校では生活科や総合的な学習の時間，中学校では社会科として)

(主な学習内容)

幼稚園……………水戸郷土かるたなど

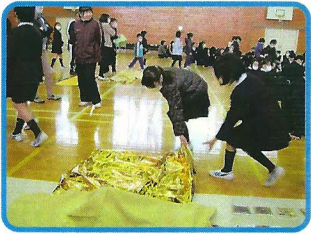
小学校1・2年生……………水戸郷土かるた，水戸市歌，水戸市の名前の由来など

小学校3～6年生……………千波湖と偕楽園，徳川光圀と笠原水道，弘道館と偕楽園，徳川斉昭，御三家の水戸藩など

中学校1～3年生……………飯富の歴史，日本の近代教育のさきがけ，徳川斉昭と弘道館，加倉井砂山と日新塾など



幼児・児童・生徒が関わり合う学び合いの創設



小中合同防災教室



安心できる
学校生活に
向けての取
り組み

幼小中での
連携

地域・保護
者との連携

確かな学力
に向けての
取り組み

幼児
・
児童
・
生徒

教職員

その他の
取り組み



幼小中合同運動会


幼		小						中		
年少	年長	1	2	3	4	5	6	1	2	3

【防災教育】 ← 小中合同引き渡し訓練 →
← 幼小合同避難訓練 → ← 小中合同防災教室 →
← 発達段階に応じたプログラムの作成及び実施 →

← 子どもの安全に関する協議会の実施（年2回） →
← 合同奉仕作業 →

← ノート指導（ノート展含む）視写タイムの実施 →
← 家庭学習の推奨 →
← 水戸教学の推進 →
← 合同授業の実施（乗り入れ授業（道徳等）） →
← 合同保育・授業・交流給食 →

← 教員の相互参観（授業，清掃，行事等） →
← 合同研修 →

← ばんだい祭り →  ばんだい祭り
← 幼小中合同運動会 →
← 縦割り班活動 →